

サニブラウン9秒97

陸上男子100メートル日本新

桐生の記録更新

【オースティン(米テキサス州)共同】陸上男子のサニブラウン・ハキーム(20)が7日、米テキサス州オースティンで行われた全米大学選手権の100メートル決勝で9秒97の日本新記録で勝つ。5月11日には9秒99で走っており、2度の9秒台は日本人で初。五輪の花形種目で、層の厚みを増す日本男子短距離陣が新時代を迎えている。

サニブラウンは東京・城西高2年、16歳で15年の世界選手権に日本史上最年少出場。17年8月の世界選手権で100メートルは準決勝、200メートルでは大会史上最年少で決勝に進んだ。

男子100メートルの世界記録はウサイン・ボルト(ジャマイカ)が09年に出した9秒58。アジア記録はフェミ・セウン・オグノデ(カタール)と蘇炳添(中国)の9秒91となっている。



陸上全米大学選手権の男子100メートル決勝で、9秒97の日本新記録をマークし、3位となったサニブラウン・ハキーム＝7日、米テキサス州オースティン (共同)